

令和6年度大野市休日急患診療所運営協議会 会議概要

令和6年6月26日（水）午後7時～

保健センター

1 開会

2 会長あいさつ

3 議題

(1) 報告事項（前年度業務報告）

①歳入歳出決算 (資料1)

○事務局：資料1に基づき説明

○主な意見等

- ・休日急患診療所整備事業債による備品購入について、レントゲン画像システムはすべて更新したのか。

⇒パックスのサーバーとクライアントのみ更新した。

- ・歳出について、報酬、手当、報償費等の項目は税理士等と決めているのか。

⇒市で決まっている。

②休日急患診療所の利用状況 (資料2)

○事務局：資料2に基づき説明

○主な意見等

- ・1月の外科診療について、2次救急へ搬送とあるが重症だったのか。医師同伴はどうしてか。

⇒意識障害があり、医師の判断により同伴した。

③休日急患診療所への搬送状況（大野市消防本部） (資料3)

○宮西委員：資料3に基づき説明

救急搬送時の対応として、市内にかかりつけ医療機関がない場合は休日急患診療所への救急搬送を選択する。例外として、高次医療機関への搬送が想定される症状や、継続治療中の事案の場合で、家族が強く希望する場合は高次医療機関や希望の医療機関へ搬送する。また、妊婦についても、かかりつけ医および家族の希望に沿って指定の医療機関へ搬送を行う。

④放射線業務の状況（福井県放射線技師会） (資料4)

○高田委員：資料4に基づき説明

令和5年度に比べ診療所の総撮影患者数は増加しているが、総撮影件数はわずかに減少している。利用状況にもあるように、外科受診者が少ないためと考

えている。

画像評価において、同一出務者による階調不良やマーカー不適・マーカーなしが複数見られたため、大野市休日急患診療所への出務は控えていただくこととした。

○主な意見等

- ・すべての画像を評価しているのか。

⇒7月、8月の画像を福井県診療放射線技師会の会員5人で評価した。

(2) 協議事項（本年度業務について）

①歳入歳出予算

(資料5)

○事務局：資料5に基づき説明

○主な意見等

- ・歳入において、一般財源が令和5年度より減っているが制限があるのか。

⇒制限はないが、一般財源は少ない方がよい。

- ・歳出において、医薬材料費が令和5年度決算額より少ないのはなぜか。

⇒令和5年度はコロナウイルス感染症やインフルエンザの流行に伴い、検査キットや医薬品の購入が多かった。令和6年度はコロナウイルス感染症流行前の通常の予算とした。

(3) その他

休日急患診療所の現状について(資料6)

○事務局：資料6に基づき説明

○主な意見等

- ・福井市休日急患センターでは看護師をどのように確保しているのか。

⇒福井市は医師会に委託しており、医師会が確保している。

- ・看護師の改定後の給与額については、金額だけを見ると少ないように思えるが、週40時間勤務に換算すれば妥当な金額だと思える。

- ・問い合わせや見学があるということは、給与以外に問題があるのではないか。

⇒ゴールデンウィークや年末年始、夜間の働き方に関係があると考えている。  
給与改定を行い、7月から3ヶ月間応募がない場合は、改めて相談させていただきたい。

- ・職員の募集はどのように行っているのか。

⇒ハローワークと大野市のホームページで募集している。

4 閉会